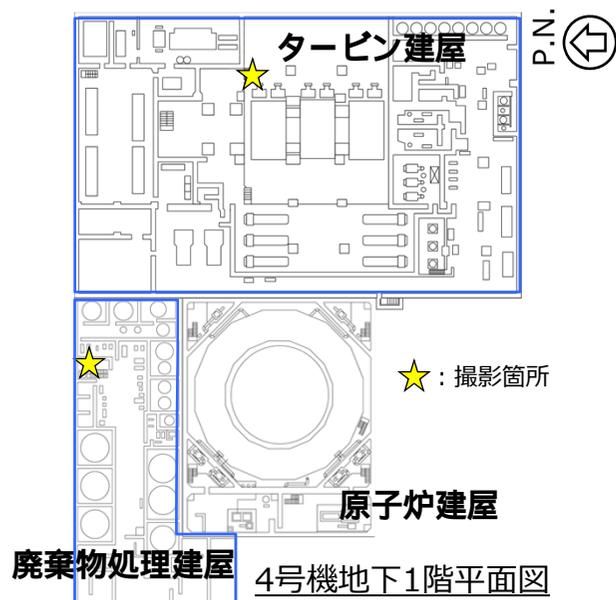


4号機タービン建屋・廃棄物処理建屋の滞留水処理状況について

- 1～4号機の建屋内滞留水については、2020年内の建屋内滞留水の処理完了※(床面露出状態の維持)に向けて、順次処理を進めている。

※ 1～3号機原子炉建屋を除く
- 4号機は、他号機に先行して、2019年4月下旬から水位低下を進めており、タービン建屋内及び廃棄物処理建屋内の滞留水の残水について、同年12月19日から、仮設ポンプによりプロセス主建屋及び高温焼却炉建屋への移送を開始し、2020年1月17日にタービン建屋及び廃棄物処理建屋の地下1階床面が露出した。
- 今後、床ドレンサンプ等に新たな本設ポンプを設置(2020年夏頃目途)し、床面露出状態の維持を計画していく。
- 他号機についても、順次仮設ポンプ等を設置し、残水を移送していく。



4号機タービン建屋地下1階
の床面露出状況



4号機廃棄物処理建屋地下1階
の床面露出状況